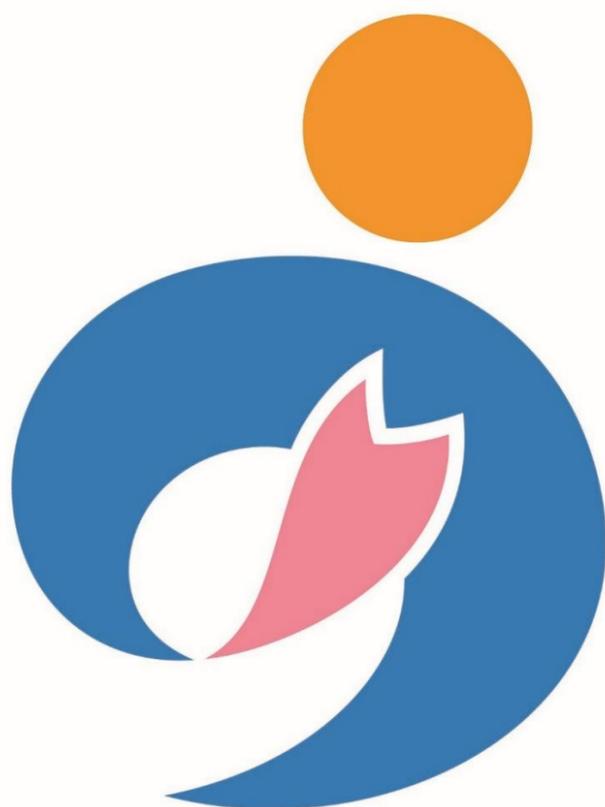


令和7年12月補正 予算事業説明書



町民生活課



款	4	衛生費	項	4	病院費	目	1	病院費	会計名	一般会計
事業名	1	病院事業費							所属名	町民生活課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	病院事業、地域住民への医療の提供						総合計画における位置づけ ⑧健康づくりの推進		
	意図 (対象をどうするか)	迅速で適切な医療を提供している。また、病院経営を安定させている。						「4つの挑戦」から見た位置づけ ①くらしに挑戦(安全すこやかに暮らすまち)		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	病院経営の安定が事業運営の安定につながり、地域住民がいつでも身近に安心して医療をうけることができる。						根拠法令・要綱等 南部町国民健康保険西伯病院運営補助金交付要綱、地方公営企業法		
予算状況		補正前の額	補正額	計						
		601,051 千円	45,000 千円	646,051 千円						

【提案理由】

医療施設への支援に関する「重点支援地方交付金」を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている西伯病院に対し、病院運営における経済対策として運営に要する補助金の増額補正を行う。

【事業内容】

病院経営の安定を図り、地域住民に必要な医療体制を確保することできるよう、繰出基準により経費を繰り出す。

【状況】

単位:円

		年間料金	平均月額	月額増加額	負担増加額 合計	参考		
				R5平均月額と比較		月額増加額×12カ月	燃油10単価 (税別/円)	
電気	R5	32,760,000	2,730,000		16,000,000			
	R7	48,760,000	4,063,333	1,333,333			4月	10月
燃油	R2	23,000,000	1,916,667		17,000,000	R2	98.00	103.50
	R7	40,000,000	3,333,333	1,416,667		R7	127.10	122.70

		1食平均額	米価格 (10kgあたり)	牛乳値上げ (1個あたり)
給食	~R6.12	288		
	R7.6~	316	6,010	
	R7.10~		10,336	
	R7.11~			11

【給食費 材料高騰影響額】

1食あたり増加額 28 円 × 1カ月あたり平均食数 11,850 食
= 331,800 円 ⇒ 年額 3,981,600 円

【米価格 材料高騰影響額】 (月額)

10kgあたり増加額 4,325 円 × 1カ月あたり平均使用量 750 kg
= 324,390 円 ⇒ 年額 3,892,680 円

【牛乳価格 材料高騰影響額】 (月額)

1本あたり増加額 11 円 × 1カ月あたり平均使用本数 1,700本
= 18,700 円 ⇒ 5カ月分 93,500 円

⇒ 給食材料高騰影響額 合計約 7,967,000 円

○ 必要額

電気代負担増加額	16,000,000 円
燃油代負担増加額	17,000,000 円
給食材料高騰影響額	7,967,000 円
診療材費、委託料増加額	4,033,000 円
計	45,000,000 円

【対応策】

上記必要額について増額補正を行う。

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
14-2-1-1	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	0	45,000	18 負担金補助及び交付金	601,051	45,000
15-2-3-1	医療施設等利子補助金	19,760	0			
	一般財源	581,291	0			
	計	601,051	45,000	計	601,051	45,000

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

国の支援事業を活用し、物価高により高騰した病院の食材料費等を補助する。